



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 NITTOH

コード番号 1738 URL <http://www.nittoh-info.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中野 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 伊藤 寿朗

TEL 052-915-3210

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,617	10.4	95	20.3	98	19.9	53	24.6
25年3月期第1四半期	1,464	7.4	79	25.7	81	20.9	43	24.9

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 48百万円 (17.0%) 25年3月期第1四半期 41百万円 (18.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	13.22	—
25年3月期第1四半期	10.61	—

(注) 当社は、平成25年4月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株に分割しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第1四半期	3,578		2,146		59.9	
25年3月期	3,503		2,143		61.1	

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,145百万円 25年3月期 2,140百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	11.50	11.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年4月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株に分割しております。なお、平成25年3月期の期末配当金については当該株式分割が行われる前の金額を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,362	12.9	180	7.5	185	5.2	102	1.3	25.19
通期	6,817	9.4	385	8.8	395	5.6	228	3.7	56.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	4,060,360 株	25年3月期	4,060,360 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	4,328 株	25年3月期	4,328 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	4,056,032 株	25年3月期1Q	4,056,414 株

(注) 当社は、平成25年4月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株に分割しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、政権交代以降に打ち出された経済政策、金融政策の効果により、円高是正や株価の上昇、輸出関連企業の収益改善、個人消費マインドの改善などが見られ、景気回復への期待感が高まるところとなりました。しかし、海外景気の不確実性への懸念が根強く、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの中心となっている住宅建築業界におきましては、住宅ローンの金利優遇政策の継続、住宅に対する安全性や省エネ意識に対する関心の高さがみられ、需要は堅調に推移いたしました。しかし、雇用・所得環境への不安は残っており、本格的な回復には至りませんでした。

このような経済状況のもとで、当社グループの建設工事業におきましては、省エネや創エネへの関心の高まりを背景として需要が増加している太陽光発電設備を中心とした省エネ商品、創エネ商品の販売件数の増加、新築着工件数の増加に伴うガス設備機器の組み込み件数及び新築戸建住宅向けの防水工事の増加、継続した新規開拓による中規模建設物のリフォーム案件や改修防水案件の増加などにより、業績が伸長いたしました。

住宅等サービス事業におきましては、シロアリ予防対策の普及や建築様式の進歩により、新規のシロアリ駆除依頼件数が減少傾向にあるものの、新築着工件数の増加に伴う新築戸建住宅向けのシロアリ予防工事の増加や既設住宅向けのシロアリ再予防工事の活動を継続して実施したことにより、業績を確保いたしました。

ビルメンテナンス事業におきましては、社員教育の徹底、高品質のサービス提供を推進して他社との差別化を図るなどの諸施策を実施し、新規取引先開拓を継続しております。しかし、依然として、作業回数の削減や請負単価の低価格化への見直し要請があり、業績確保は厳しい状況となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,617百万円(前年同四半期比10.4%増)、営業利益は95百万円(前年同四半期比20.3%増)、経常利益は98百万円(前年同四半期比19.9%増)、四半期純利益は53百万円(前年同四半期比24.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて75百万円増加し、3,578百万円となりました。主な増減は、売上債権の増加81百万円及びたな卸資産の増加39百万円があったものの、現金及び預金の減少55百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて71百万円増加し、1,431百万円となりました。主な増減は、仕入債務の増加31百万円及び退職給付引当金の増加10百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて3百万円増加し、2,146百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加9百万円があったものの、その他有価証券評価差額金の減少4百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期におきましては、ほぼ計画どおりに業績が推移しておりますので、平成25年5月8日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,195,804	1,140,439
受取手形及び売掛金	783,291	864,998
たな卸資産	273,272	312,741
その他	128,218	138,780
貸倒引当金	△3,110	△3,740
流動資産合計	2,377,476	2,453,219
固定資産		
有形固定資産		
土地	563,586	563,586
その他(純額)	293,616	297,465
有形固定資産合計	857,203	861,052
無形固定資産		
のれん	14,062	11,719
その他	11,513	11,251
無形固定資産合計	25,575	22,971
投資その他の資産	245,565	243,801
貸倒引当金	△2,598	△2,488
固定資産合計	1,125,746	1,125,336
資産合計	3,503,223	3,578,555
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	468,779	499,906
短期借入金	65,000	65,000
1年内返済予定の長期借入金	10,080	10,080
未払法人税等	97,441	46,718
賞与引当金	77,142	41,401
完成工事補償引当金	16,600	13,200
その他	219,173	335,928
流動負債合計	954,216	1,012,234
固定負債		
長期借入金	2,280	600
退職給付引当金	227,335	238,268
長期未払金	24,840	24,840
その他	151,439	155,967
固定負債合計	405,894	419,675
負債合計	1,360,111	1,431,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,072	186,072
資本剰余金	145,813	145,813
利益剰余金	1,785,988	1,794,989
自己株式	△736	△736
株主資本合計	2,117,137	2,126,137
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	23,639	19,058
その他の包括利益累計額合計	23,639	19,058
少数株主持分	2,335	1,449
純資産合計	2,143,111	2,146,645
負債純資産合計	3,503,223	3,578,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,464,837	1,617,800
売上原価	1,004,977	1,120,636
売上総利益	459,860	497,164
販売費及び一般管理費	380,419	401,604
営業利益	79,441	95,560
営業外収益		
受取利息	20	9
受取配当金	619	658
受取手数料	553	594
受取保険金	104	761
その他	1,475	781
営業外収益合計	2,773	2,804
営業外費用		
支払利息	257	211
その他	142	98
営業外費用合計	400	309
経常利益	81,813	98,054
税金等調整前四半期純利益	81,813	98,054
法人税、住民税及び事業税	51,633	54,842
法人税等調整額	△12,432	△9,518
法人税等合計	39,201	45,323
少数株主損益調整前四半期純利益	42,611	52,730
少数株主損失(△)	△414	△886
四半期純利益	43,026	53,616

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	42,611	52,730
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,472	△4,580
その他の包括利益合計	△1,472	△4,580
四半期包括利益	41,139	48,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,553	49,036
少数株主に係る四半期包括利益	△414	△886

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	766,907	335,884	362,046	1,464,837	—	1,464,837
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	867	410	1,277	△1,277	—
計	766,907	336,752	362,456	1,466,115	△1,277	1,464,837
セグメント利益	5,021	94,599	30,645	130,267	△50,826	79,441

(注) 1. セグメント利益の調整額△50,826千円には、セグメント間取引消去8,980千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△59,806千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	905,837	346,557	365,406	1,617,800	—	1,617,800
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	626	380	1,006	△1,006	—
計	905,837	347,183	365,786	1,618,807	△1,006	1,617,800
セグメント利益	37,175	98,273	18,760	154,209	△58,649	95,560

(注) 1. セグメント利益の調整額△58,649千円には、セグメント間取引消去8,699千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△67,349千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。